

タレントから政治家まで、写真補正から考える好印象な顔

大阪デザインセンターでは、金曜日夕刻に自由参加のサロンを開催しています。

今回のスピーカーは、ビスマイメージ代表の川井統治郎さん（フォトレッタチャー、ビジュアルアーツ専門学校 非常勤講師）です。

川井さんは、グラフィックデザイン及びデジタルメディアにおける、デジタル画像のフォトレッタッチを中心に活躍中です。フォトレッタッチからプリンティングディレクションまで、ワークフロー全体を把握したテクニカルディレクションには定評があります。



内容は、最近では写真のデジタル加工も容易になり、スマートフォンのアプリで簡単に自分の顔を可愛く補正されたり、広告写真ではタレントの顔や肌のデジタル処理はもはや普通に行われていることは周知のことかと思えます。一方で加工されすぎた写真がかえって非難されたり、加工された写真と実際の顔の位置づけが難しくなっているのも事実です。そこで今回のSEMBAサロンでは、実際の広告事例をもとに、今日における写真補正と人の顔の関係についてお話しします。関心のある方は、ぜひご参加ください。

日 時： 6月9日（金）19:00～21:00 後半は懇親会

参加費： ¥500（ワンドリンク付）※大阪デザインセンター賛助会員は無料

申 込： Eメールまたはお電話、FAXよりお申込ください。当日参加も可能です。

会 場： 大阪デザインセンター「SEMBA」

大阪府中央区船場中央 2-1-4-213 船場センタービル4号館2階

（地下鉄「堺筋本町駅」真上 ⑧⑨出口に向かう改札を出てすぐ）

主 催／申 込：（一財）大阪デザインセンター | 協 力／大阪デザイン団体連合

TEL：06-6615-5571 FAX：06-6615-5573 odc@osakadc.jp



SEMBA サロン 参加申込書

FAX 06-6615-5573

氏名	所属
電話番号	メールアドレス